

# 令和5年度 紫外線関連機器開発セミナー

紫外線は除菌や分析、鑑定、加工など幅広い分野で利用されています。紫外線は目に見えず、エネルギーが高いため、注意して取り扱う必要があります。そのため、紫外線関連機器を開発するためには光源と部品の光学特性の測定と光学シミュレーションは必須です。

本講座では、前半に、紫外線の特性や紫外線光源の比較、安全対策、紫外線を使った新型コロナウイルス対策製品について講義を行います。後半に、弊所の技術支援と令和2年度9月補正で整備した「紫外線測定システム」を紹介し、装置を見学していただきます。

## 講座概要

日時: 令和5年6月～令和6年2月のうち1日、3時間程度

定員: 先着5社、1社当たり3名程度

※1社ごとにセミナーを開催します。

申込受付後、日程を調整させていただきます。

受講対象: 新型コロナウイルス対策製品開発に取り組む福岡県内中小企業様を優先

1. 紫外線を使用した不活化、除菌装置を開発する福岡県内の中小企業の方
2. 不活化、除菌以外の紫外線関連機器を開発する福岡県内の中小企業の方
3. 紫外線関連機器を販売する福岡県内の中小企業の方
4. 紫外線関連機器を開発する企業様を支援する機関の方
5. 紫外線に興味のある福岡県内の中小企業の方

会場: 福岡県工業技術センター機械電子研究所 研修室(A棟2F)

(福岡県北九州市八幡西区則松3-6-1)

参加費: 無料

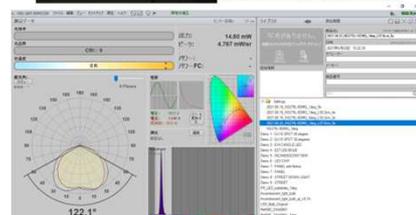
内容:

【前半】 紫外線関連機器設計・解析セミナー

1. 紫外線の基礎
2. 紫外線光源の種類
3. 紫外線に対する安全対策
4. 紫外線除菌装置の紹介
5. 新型コロナウイルスに対する紫外線の不活化効果の情報
6. 不活化試験機関の情報
7. 開発支援事例

【後半】 R2年度9月補正整備機器「紫外線測定システム」紹介セミナー

1. 設備導入理由
2. システム構成
3. 配光測定部
4. 透過率・反射率・吸収率測定部
5. 測定例
6. 紫外線関連機器の開発支援メニュー
7. 紫外線測定システムの見学



紫外線測定システム

講師: 福岡県工業技術センター機械電子研究所

主催: 福岡県工業技術センター機械電子研究所、ふくおか電子技術ネットワーク(事務局: 機械電子研究所)

# 令和5年度 紫外線関連機器開発セミナー 参加申込書

会社名・団体名、所属・役職、住所、電話番号、氏名、メールアドレスをご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。令和6年2月16日まで随時受け付けます。受付後に担当者から連絡いたします。受講対象の優先順位に応じて対応いたしますので、お待たせすることがあります。ご了承ください。



- 折尾駅より徒歩15分、車で約5分
- 西鉄バスをご利用の場合 折尾駅より [77番] 則松・三ヶ森・下上津役・小嶺車庫行 「則松小学校前」下車
- 都市高速黒崎出口より車で約20分

**【申込・問い合わせ先】**  
 福岡県工業技術センター  
 機械電子研究所 電子技術課  
 (担当: 田中)

TEL: 093-691-0231  
 E-mail: [fen@fitc.pref.fukuoka.jp](mailto:fen@fitc.pref.fukuoka.jp)  
 HP: <https://www.fitc.pref.fukuoka.jp>

FAXでお申し込みの場合、本紙をお送りください。

会社名・団体名		TEL	
住所			
受講対象区分	1 2 3 4 5 いずれかに○をご記入ください	開発概要	
氏名		所属・役職	
E-mail			

複数名で参加される場合、ご記入ください。

氏名		所属・役職	
E-mail			

氏名		所属・役職	
E-mail			

氏名		所属・役職	
E-mail			

※お申し込みいただいた個人情報については、本セミナーに関する確認及び連絡以外の目的には使用しません。